

ギニア月報(2023年11月)

主な出来事

【内政】

- 4日、コナクリ中央刑務所が襲撃され、ダティス元暫定大統領、ピビ大佐など4人の収監者が脱獄。3名は同日捕まるも、ピビは逃亡。
- 20日、法務大臣がアルファ・コンデ前大統領及びその参謀1名を国家反逆、武器弾薬不法所持共謀罪などで訴追するよう命令。
- 22日、ディアロ保健相が汚職容疑により解任。後任にウマール・バー氏が就任。
- 28日、ラジオTV組合会長は、ギニア当局が主要ラジオ局に対し放送妨害を行っているとは非難。妨害が解除されない限り、不服従行動を強めると発言。

【外政】

- 10日、ドゥンブヤ暫定大統領、サウジアラビア・アフリカ・サミット(於リヤド)に参加。コヤにおける母子病院建設計画を含む1.5億ドル以上の融資に合意。
- 26日、ギニア大使がウクライナのゼレンスキー大統領に信任状を奉呈。インタビューで「ギニアはこの国の味方にも敵にもならない」と発言。

【経済(経済協力含む)】

- 6日、フランス企業運動(フランス最大の最高経営責任者の組合:MEDEF)の視察訪問団がギニアを訪問。
- 8日、米務省は米国・アフリカ首脳会議で発表された民主主義移行支援(ADAPT)をギニアに適用すると発表。憲法起草や選挙に向け技術支援を実施。

1 内政

- ・ 4日、コナクリ中央刑務所が襲撃され、ダティス元暫定大統領、ピビ大佐など4人の収監者が脱獄。3名は同日捕まるも、ピビは逃亡。
- ・ 4日、政府によるネットメディア「Guinnematin.com」へのアクセス妨害が解除。
- ・ 5日、コナクリ中央刑務所襲撃・脱獄事件を受け、約60名に上る軍人を職務怠慢や重大過失などを理由に軍籍剥奪。
- ・ 8日、政府、脱獄犯ピビの逮捕情報に5億ギニアフランの懸賞金をかけると発表。
- ・ 15日、脱獄事件を受け、ギニア軍情報統括官を解任・交替。
- ・ 15日、前与党RPGの若手活動家がコナクリ市マタム地区でデモ。同党首アルフ

ア・コンデの大統領復活を要求。

- ・ 20日、ギニア検察当局関係者、ギニア東部カンカンやマンディアナ県等でテロリストの動きが観察されると発言。金鉱山等で資金活動に従事している模様と説明。
- ・ 20日、シャルル・ライト法務大臣が、検事総長に対しアルファ・コンデ前大統領及びその参謀1名を、国家反逆、武器弾薬不法所持共謀罪などで訴追するよう命令。
- ・ 22日、ママドゥ・ディアロ保健大臣が医薬品調達を巡る汚職容疑等により解任される。後任には薬事専門家のウマール・バー氏が就任。
- ・ 22日、エリジアン航空社長、12月1日よりコナクリ-カンカン(及びシギリ)間で週2便の予定で旅客フライトの操業を開始すると発表。
- ・ 28日、ラジオTV組合(URTELGU)会長は、ARPT(郵便通信規制庁)等当局が当国主要ラジオ局(Djoma media, Fim Fm, Espace Fm, Faso Fm, Milo Fm)に対し放送妨害を行っているとは非難。妨害が解除されない限り、不服従行動を強めると発言。

2 外交

- ・ 1日、エジプト UNDP アフリカ地域事務所長がギニア訪問。民政移行や国家再建に寄り添って行きたいと発言。
- ・ 10日、ドゥンブヤ暫定大統領、サウジアラビア・アフリカ・サミット(於リヤド)に参加。
- ・ 20日、イタリア首相特使をヘッドとする訪問団がギニアを訪問。
- ・ 26日、駐トルコのギニア大使がウクライナのゼレンスキー大統領に信任状を奉呈。「ギニアはどの国の味方にも敵にもならない。ギニアとアフリカの味方」と発言。

3 経済(経済協力含む)

- ・ 4日、第29回対ギニア中国医療協力団長にギニア政府が叙勲。
- ・ 6日、ギニア政府は、高ギニア及び森林ギニア地方における14の橋の建設について、仏 Matiere SAS 社と3820万ユーロの商業契約に署名。

- ・ 6日、38社からなるフランス企業運動(フランス最大の最高経営責任者の組合: MEDEF)の視察訪問団がギニア訪問。グム首相等と面談。
- ・ 8日、米務省、米国・アフリカ首脳会議で発表された民主主義移行支援 (ADAPT)をギニアに適用すると発表。憲法起草や選挙に向け技術支援を実施。
- ・ 10日、カナダは西アフリカを対象に環境保全プロジェクト(2500 万ドル)を開始。ギニアではキンディアの村落及びフォレカリアの森林が対象。
- ・ 10日、Rio Tinto Simfer、445 億ギニアフランをかけシマンドゥ鉄鉱山開発を行う地元の社会インフラ事業(学校改修や給水等 15 のプロジェクト)を行うと発表。
- ・ 12日、ドゥンブヤ暫定大統領、サウジアラビア滞在中にコヤにおける母子病院建設計画(7500 万ドル、サウジ開発基金)をはじめ 1.5 億ドル以上の融資に合意。
- ・ 16日、第3回セネガル側流域委員会がコナクリで開催。
- ・ 16日、ボーキサイト採掘会社 CBG 取締役会、アルミナ製造工場建設 F/S に 500 万米ドル以上を投じる事業を承認。
- ・ 27日-29日、水衛生アフリカ協会(AAEA)の専門家会議がコナクリで開催。14 か国の技術者が参加。

(了)